

鹿児島水産高校

食品工学科新聞

～だから食品はおいしい！～

第6号

H28年10月18日発行



体育祭 パネル部門で優勝！ ★想いを込めた力作

9月10日(土)まだまだ厳しい暑さの残る秋晴れの中、体育祭が開催されました。4年前には競技部門で2連覇を果たした食品工学科ですが、ここ数年は他学科の勢いに押され気味で悔しい思いをしていました。今年こそ1つでも冠を取るつもりで、応援団長の上竹徹万君(桜山中学校出身)を中心に、一致団結して練習にも取り組んできました。

水産高校ならではの種目が多い本校の体育祭ですが、今年一番盛り上がりを見せたのは、「綱引き」でした。男子生徒が力を振り絞って綱を引く中、食品工学科の女子生徒が緑のポンポンをもって懸命に応援する姿は、見ている方々に感動を与えました。

競技部門も応援部門も、惜しくも負けてしまいましたが、今年はパネル部門で優勝しました。波しぶきをあげて力強くはね上がる3頭のカジキと「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の文字で食品工学科の意気込みを表したパネルは、会場で一際輝いていました。



今年、見事優勝に輝いた応援パネル

オレンジページジュニア料理選手権で快挙！ ★コンカツプロジェクト

10月16日(日)、東京で開催された「第5回ジュニア料理選手権」の調理審査に、3年生の4名(中原君、小湊君、田原君、寺口君)が出場しました。これは2,095作品の中から個人・団体部門各6組が1次審査を通過し、その中の団体1校に選ばれたものです。調理審査は、エピソード審査とweb投票による結果も含めて、上位3校を決める実技審査でした。そして、レベルの高い戦いを乗り切り、見事二次審査も通過しました。最終的な結果は、11月6日(日)に東京ドームシティで行われる授賞式にて発表されます。

◎参加した寺口純磨君(第一鹿屋中出身)の話
「このコンテストに応募する前は、自分たちがこんなに大きな大会で3位以内に入るわけがないとあきらめていました。でも、料理は日々練習してきたので、自信を持って大会を迎えました。結果発表で自分たちの学校名が呼ばれたときは、本当に驚きましたが、とてもうれしかったです。」

稚内高生と、真剣にプレゼンの打ち合わせ中

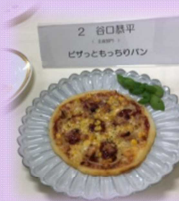


プレゼン本番



左:かつおメンチのばくだんコロッケ
右:かつお to コンブ de うまみ up ハンバーグ

全国米粉料理レシピコンテスト 2016 で敢闘賞！



10月8日(土)、熊本県で開催された「全国米粉料理レシピコンテスト2016 九州地区決勝大会」に、2年生の谷口恭平君(鹿児島市南中学校出身)が出場しました。学生からプロ並みの方までエントリーしている中で、「ピザともっちりパン」という米粉の風味を生かしたピザ風パンで敢闘賞を受賞しました！

スイーツ部門でも、2年生女子が快挙！

県内高校生“地産地消”商品開発コンテストに、2年生女子4名が共同で考えて応募したスイーツ2点が、一次審査を通過しました。今後は11月4日(金)にJA鹿児島県会館で行われる二次審査に臨みます。プレゼンテーションと試食による実技審査で、しっかりと自分たちのアイデアを発表して、新商品開発につなげてもらいたと思います。

写真左:「いも cha タルト」田原瑠夏さん考案

写真右:「ほんのり梅香る紅いもかるかん」

松元あかりさん考案



★食品工学科新聞のバックナンバーは、学校HPで確認できます。

…詳しくは、

鹿児島水産高校



で検索！